



2022「新春のつどい」をオンライン開催！ 配信による「心合わせ、力合わせ」の場を創出！

2022年1月13日（木）、川崎市産業振興会館において「新春のつどい」を川崎地域連合と川崎労福協の共催で開催しました。昨年に引き続き無観客で開催し、その模様は加盟組織に対し ZOOM 配信を行いました。視聴数は70カウントでした。



渡部議長

主催者を代表して渡部議長は「新型コロナ（オミクロン株）の再拡大によりオンライン配信となったことは誠に残念だ。ただ、こういった中でも頑張っているエッセンシャルワーカーの皆さんに感謝と敬意を表したい。これから春闘時期に入っているが、働く人すべての底上げにつなげていきたいと思う。さらに夏の参議院選挙では連合推薦候補全員の当選に向けて頑張りたい」と挨拶しました。

また、ご来賓として川崎市 加藤副市長、牧山参議院議員にご臨席いただきました。



加藤副市長



牧山参議院議員

加藤副市長からは「コロナ対策にしっかりと取り組むたい。また、最重要課題である

脱炭素社会の実現にむけて取り組みたい」と話されました。

牧山参議院議員からは「皆さんの声を引き続き、県議会・市議会と連携を取り国会へつなげていきたい」と挨拶されました。

乾杯は、川崎地域連合 林副議長の音頭で行いました。



また、県議会議員と市議会議員、昨年の衆議院選挙で推薦をした三村和也氏の挨拶をいただきました。

「新年の挨拶」は、対面での挨拶ができない代わりにして49組織が思い思いに作成した年賀データやビデオを地区・ブロック別に紹介しました。

後半は、抽選会を行い盛り上がりました。



村松会長

会長の音頭で手締めをするWEB参加者

今回も、新春の儀はオンライン形式となりましたが、最後は、川崎労福協 村松会長の音頭によりWEB参加者と一緒の手締めを行い「心合わせ、力合わせ」の場となりました。

